



2010～2011 年度 RI 会長
Ray Klingensmith



東京赤坂ロータリークラブ

NO. 1102 / 2010. 08. 06

例 会/ANA インターコンチネンタルホテル東京

Tel 03-3505-1111

事務局/〒107-0052 東京都港区赤坂 2-19-8

赤坂 2 丁目 アネックス 3F

Tel 03-3505-5976

Fax 03-3505-6004

http://www.k5.dion.ne.jp/~akasaka

Weekly Report 東京赤坂ロータリークラブ週報

「原点に帰ろう 友情と絆 行動する赤坂ロータリークラブ」

2010～2011年度 東京赤坂ロータリークラブテーマ/吉岡琢磨会長

●本日の例会/ 2010 年 8 月 6 日 第 1127 回例会

卓話：「現代情報化の大変革期を

生き抜くには時代認識と人間力」

株式会社矢野経済研究所 特別顧問

矢野 弾 氏（東京世田谷 RC）

●前回報告/2010 年 7 月 30 日 第 1126 回例会

「経済成長戦略の方向性と首都圏の位置付けは

どうなるか？：参議院選の結果をふまえて」

エルガン・スタンレー MUFG 証券株式会社 マネージング・ディレクター

早稲田大学客員教授

赤井 厚雄 氏



会長報告：東京南ロータリークラブ 新井欣也会長挨拶



幹事報告：（橋本年男）

7 月 16 日第 2750 地区会長幹事会がホテルオークラ東京で開催されました。当クラブからは吉岡会長、橋本幹事が出席いたしました。当日は辰野ガバナリーや松本統括地区幹事から長期計画作成についての話があり、辰野年度の重要テーマなので各クラブで皆様は、理事会・クラブ協議会等で十分な意見交換をして対応してほしいとの事でした。その他のテーマにつきましては NO. 1101 号の週報に記載いたしましたのでご覧下さい。

親睦活動委員会：（岩上委員長）

来週の 8 月 3 日は、本年度第 2 回目の火曜会を開催いたします。ただし、次回の会場は ANA インターコンチネンタルホテルの 37 階「シリウス」に変更ですので、お間違えのないよう、皆様、多くのご参加をお願い致します。

職業奉仕委員会：（竹本委員長）

インターンシップ受け入れ企業募集の途中報告です。週報、メールによる呼び掛け、並びに電話によるお誘いにお応えいただき、前回を上回るカウントを得ております。「行動する赤坂ロータリークラブ」。本締切りは 8 月 6 日までです。引き続き受け付けをさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

慶事披露：

7 月誕生祝	／	岩上 義明君	（7 月 9 日）
		大日方 真君	（7 月 12 日）
		岡澤 実 君	（7 月 15 日）
		田村 昭二君	（7 月 27 日）



岩上会員（右）
大日方会員（左）

出席報告：会員 49 名／出席 24 名・欠席 25 名

ゲスト： 赤井厚雄（卓話）

ビジター： 東京南ロータリークラブ会長 新井欣也（東京南 RC）、東京南ロータリークラブ幹事 和田剛二（東京南 RC）江澤和彦（倉敷南 RC）、中澤忠義（東京 RC）、米倉健司（豊島東 RC） 計 5 名（順不同・敬称略）

例会風景Ⅰ

来客紹介（飯島会員）



例会風景Ⅱ

ニコニコ担当（佐藤雅会員）



地区の不思議

先ずは、全体の話。「ロータリーの友」最新号によれば、世界の地区数は530、うち日本は34（シェア6.4%）、クラブ数は世界が33,855、うち日本が2,311（6.8%）、ロータリアン数でいくと、世界が122万4千人、日本が9万2千人（7.5%）となっています。日本は世界の7%前後を占める位置づけだといってよいでしょう。

ところで、地区数ですが、国際ロータリーに復帰した当時1地区でしたが、その後分割と統合を繰り返し、現在34地区になっています。第2500地区から第2840地区までありますが、それだと35地区数になるはず。一つ足りません。実は第2810地区がありません。2810地区は92年に2540地区から別れ03年に再統合され、いわば欠番になっているわけです。

次にゾーンですが、日本は3ゾーン編成です。ゾーンは国ではなく、会員数を単位にしているのもともと2つ以上の国で構成されている地区で国ごとに分かれずそのまま1つのゾーン入ったり、逆に、地区内で国ごとに分かれて違うゾーンに編成されたり、ある国のいくつかのクラブだけが他のゾーンに組み込まれる、といった現象がおきています。わが第2750地区はその例で、東京都82クラブとパシフィックベイスングループ（北マリアナ諸島、グアム・サイパン・ミクロネシア）の8クラブとで同じゾーンを構成しているというわけです。

（参考：ホームページ）

R情報委員 松本 智

8月例会卓話、行事予定

3日(火) 火曜会 18:30～20:30
ANA インターコンチネンタルホテル東京
37F「シリウス」

6日(金) 第1127回例会

卓話予定：「現代情報化の大変革期時代を
生き抜くには、時代認識と人間力」
株式会社矢野経済研究所 特別顧問
矢野 弾 氏（東京世田谷 RC）

定例理事会 1F「かすみ」 13:40～

11日(水) ロータリー財団地区補助金委員会
第1回委員会 15:00～17:00
ガバナー事務所

13日(金) 休会

20日(金) 第1128回例会

卓話予定： 米山学友 ジョンキョン氏
(米山友愛 RC)

27日(金) 第1129回例会

卓話予定： ピアノ演奏会
ピアニスト 泉 晶子氏

28日(土) ロータリアン・米山学友会、米山奨学生
懇親パーティー 18:00～21:00
明治記念館 一階 若竹の間

●次回予告/ 2010年8月20日 第1128回例会

卓話予定： 米山学友 ジョンキョン氏

※8月13日(金)は休会です。

※ 事務局夏休み 8月11日～8月17日迄



7月30日/ 15件 36,000円 本年度累計181,000円

多額の寄付を有難うございました。(敬称略)

東京南ロータリークラブ会長 新井欣也/高須副会長殿、橋本幹事殿には、新年早々お越し戴き有難うございました。東京南ロータリークラブ幹事 和田剛二/ご挨拶にお伺いしました。よろしく願い申し上げます。吉岡琢磨/東京南 RC 新井会長様、和田幹事様、本日はようこそお越しくださいました。佐藤さんニコニコ御苦勞様です。岩上義明/お誕生祝いありがとうございます。橋本さん写真ありがとうございます。橋本 年男/東京南ロータリークラブ新井会長、和田幹事ようこそいらっしゃいました。先日の会長幹事会では大変お世話になりました。西澤民夫/とりあえず大きな山を越えましたので、ニコニコを少々。佐藤さん御苦勞様です。橋本さん、いつもありがとうございます。石井謙次/赤井さん、本日の卓話よろしくお願い致します。佐藤仁/雅彦さん、ニコニコお疲れさまです。尾関武男/寝苦しい夜がつづいてます。お体に気をつけてください。清水寛/米倉様、いつもメーキャップありがとうございます。大日方真/元気で誕生日を迎えることができました。皆様のおかげです。尾上寛/橋本さん、先日の暑気払いの写真、ありがとうございます。田村昭二/今日は欠席しておりますが、誕生祝いありがとうございます。長谷川弘志/佐藤さん、ニコニコ御苦勞様です。佐藤雅彦/多くのニコニコありがとうございます。

＜後半：親睦活動の活性化＞

10-11 年度 親睦活動岩上委員長：元会員の河原さんが、親睦は情であるといっております。今、私も委員長をやっている、親睦は情であると感じる。親睦活動には、暑気払い、火曜会、etc ありますが、皆様と友情が深まるような分科会があってもいいのではないかと考えている。それでは、歴代の親睦活動委員長のお話を伺いたいと思います。

89-90 年親睦活動委員長 吉田（用）：このときは、親睦の役割について皆の理解をえて、活動をやっていた。ロータリーの2つの輪が奉仕と親睦。お互いきちんと理解しあって奉仕活動にあたることと、与えられたものをこなすだけでは、大きな違いである。つまり理念をもってやることは大切ということである。そして、喜び、悲しみなど、腹を割って話し合えるといった理念をもって活動していた。中でも1泊旅行は大きな意味があった。ロータリーを勉強しようという意欲が強く、そこで話し合ったことが、のちのち生きてきたと思う。

90-91 年親睦活動委員長 四分一：私はロータリーでの親睦、ということを考えて活動していた記憶がある。いわば、友情、絆は、何かをしたことによって深まるかというのであれば、奉仕をやったことでも深まる。ただ、そこに向かうには、普段から何をやっていいのかを考えることが大切で、それが親睦委員会で行う活動なのではないかと思う。当時は、どなたかのお宅に集まって、喧々譁々やった覚えがある。皆よく勉強し、いろいろな知識を得たいという気持だったと思う。色々な仲間の形があり、色々な趣旨の仲間があるが、ロータリークラブはあくまで、ロータリーの綱領にのっとった上で集まった仲間である。

10-11 年度 親睦活動岩上委員長：奉仕と親睦はきいてもきれないと思っている。

97-98 年 親睦活動委員長 高須：当時の委員会構成をみると、26名でやっていたが、現在クラブに残っている人は4人。当時を懐かしく思い出しました。活動自体は、我がクラブは毎年熱心にやっている。ただ苦勞して計画したことに対して出席率が思わしくない場合や、出席するメンバーも固定されている点がある。今後は、全員参加をどうにか達成でしたら、と思っている。私の場合、皆が参加してくれる親睦、ということを考えて活動していた。旅行会も泊まりでやったが、延々と飲み明かし、そしてバスでも飲んでいっているという、新人会員も一気に深まり、気軽に火曜会にも参加していただけるようになった。ゴルフにも力をいれて、奥様方にも参加してもらうように呼びかけて、参加していただくことができた。

10-11 年度 親睦活動岩上委員長：：親睦は家族委員会でもあるので、ご家族での出席もお願いしたい。

05-06 年度 親睦活動委員長 西澤：私が親睦活動委員長になったのは、入会3年目で、右も左もわからず引き受けた。12月には加山雄三を呼んでいるから、お願いします、ということになった。この時は、皆さんは、私ができないのを理解してくれて、尾上さんはじめ、かなり手伝ってくださった。加山雄三さんのコンサートのようなビックイベントをやりきったことで、会員も一致団結し、しかも余剰金もでた。ゴルフとか日常の活動もいいが、団結力を固めるには普段はあまり関係のないようなビックイベントを手がけてみるのもいいのではないだろうか。

06-07 年度親睦活動委員長 竹本：私も右左がわからないときに委員長を引き受けました。プレッシャーはありましたが、賛同してもらえる仲間をつくるということで、3班に分散して活動を行った。この1年は、名称変更もあり、赤坂 RC の変換時期であったこともあり、ムード作り、賛同を得やすい土壌のなかですごした。名称変更についても皆の賛同と理解のなかで、たまたま私が音頭をとってやっていたという1年であった。大日方さんがいう、コンセンサスが得られることが大切

ということについて、思い出された。充実した親睦活動委員長をやらせてもらった。できるだけ、皆さんの賛同を得たなかで進めることが出席率にもつながると思う。

08-09 年度親睦活動委員長 尾上：岩上さんは情けとおっしゃりましたが、私は「お願い」でした。親睦活動委員長には1年間切れ目がない。私はとにかく楽しく、多少お金がかかっても楽しくがテーマでやってきた。火曜会については、固定のメンバーで結構。そこにいけば、固定のメンバーに会えるという気持でやっていた。実感として、親睦は1泊旅行をやると深まると思います。



09-10 年度親睦活動委員長 橋本：皆様に多大な協力を得たというのが実感。お金がないなかで、どのように活性化していくかという状況であった。絆があれば、やっていけるだろう、という気持ちでやっていた。慶事祝いも削減したが、気持ちがかよえばいいのでは、と思いで行った。忘年家族会については、四分一会長等の絶大なる協力のもと忘年家族会ができ、本当によかったと思っている。火曜会については15名集めるため、電話でお願いして参加いただく、といったこと毎月行なった。私は、自分が楽しむことが大切、皆に楽しんでいただくためには、自分も楽しくなくては、ということもあった。皆が楽しく、仲良く、というのが親睦活動であると思っている。

10-11 年度 親睦活動岩上委員長：メッセージがありがたく思います。ここで、同好会の復活について。昔楽しかった会とかありますか？

武下：同好会の話に入る前に先ほどの話しに戻るが、今会員数も少ないから、ロータリーの活動が重くなってしまっている。今回は私が参加しなくてもいいや、という感じではなくなってきていて、少し気の毒に思う。親睦とは、席替えをすとか、ちょっとした工夫で親睦になる。酒や美味しいものは、年をとってくると体に悪から、飲み食いは、そうそう頻繁にやらなくていい。写真同好会などあったが、どれもあまり続いてない。ゴルフが続いているが、私の知っている限りでは、他にありません。

橋本幹事：武下さんのお話のなかでもありましたが、写真同好会が以前にもあったようなので、復活を考えてみたい。

大日方：私は囲碁クラブをやっていた。ロータリーの世界大会があり、それに乗っかってやろうということになり、12, 3人集まった。2, 3回活動したが、最後は3人になり、少し続いたが、二人やめたので、自然消滅した。3年くらい続いた。四分一さんの言う、奉仕活動と親睦の2つを忘れてはいけない。親睦が一人あるきしてはいけない。親睦には、人を知るという要素がある。その人の話からの知識、職場を知ることといったことに焦点をあてた親睦活動があってもいいと思う。火曜会のような15名ではなく、4, 5人集まればいい、という企画でもいいのではないかなと思う。

村山：違った視点からいうと、私の親分の斉藤さんは、趣味の多い人で、クラブ内だけではなく、インターナショナルに活動していた。アマチュア無線、ゴルフである。ゴルフに関しは、JCFRをつくり20年やった。これは、毎回全国から150人ほど参加しており、1箇所ではなく何県かで開催していた。このように、外を見ながらやっていくのもいいのではないかなと思う。

10-11 年度 親睦活動岩上委員長：他クラブ、外部との関連も検討していきたいと思います。

佐藤（雅）：裸の付き合いは楽しみと感じました。これから、岩上さんの親睦活動に協力できればと思う。

10-11 年度 親睦活動岩上委員長：今回は時間も迫ってきているので、ここで終わりとなりますが、家族に参加していただくことについてもご意見を聞きたかったのですが、これについてはおいおいご意見を聞いていきたいと思います。

高須クラブ運営委員長：後半の親睦活動の活性化についてご意見いただきありがとうございます。委員長も意欲的に活動いただき、運営委員長として心強く思っている。奉仕と親睦を心にとめて、奉仕のあとのビールも美味しい、というご感覚も含め活動していきたいと思います。今日はありがとうございました。（橋本記）

RI 承認 囲碁同好会より「第9回ロータリー全国囲碁大会」のご案内

拝啓 暑さ増す中を、貴クラブの皆様方、益々ご清栄の事とお慶び申し上げます。

私ども、囲碁好きのロータリアンで結成するロータリー囲碁同好会（GPFRR）日本支部は、以下の要領で「第9回ロータリー全国囲碁大会」を開催いたします。碁盤を通じて交流を図る会ですので、クラブ内の皆様に大会参加を呼びかけて頂きますようご案内を申し上げます。大会は上級者（五段以上）、中級者（三段～四段）、初級者（二段以下）の3クラス制の早碁戦です。個人戦のほか、上級者2人の成績によるクラブ対抗戦も行います。初心者、会員ご家族の参加も歓迎いたします。また、GPFRRは台湾、韓国にも支部を持つRI認証の国際親睦グループ（国際奉仕活動）で、毎年春には3カ国の囲碁国際大会も開催しています。 敬具

日時	2010年10月16日（土）	09：30 登録受付	10：00 開会式	17：00 表彰式
会場	日本棋院会館（東京・市ヶ谷）1F			
主催	ロータリー囲碁同好会日本支部			
共催	第2580、2750両地区（東京2地区）			
ホスト	東京ロータリークラブ			
登録料	6,000円（昼食代、賞品等含む）			

大会参加のお申し込みは、氏名、地区、クラブ名、年齢（女性は不要）、級段位を明記して、所属ロータリークラブを通じて、上記のGPFRR日本支部宛にFAX（03-3452-1652）でご連絡下さい。参加要領等を返信いたします。お問い合わせ等もFAXにてお願い致します。 大会幹事 太田清文（東京RC）